※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２	年次	１～４
使用教科書	わたしたちの歴史　日本から世界へ　改訂版（山川出版社）						
副教材等	わたしたちの歴史　日本から世界へ　ノート（山川出版社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地図や資料を参考にしますので、毎回教科書とワークノートは忘れないように持ってきてください。日々の授業での学習も大事ですが、歴史を題材にした映画・漫画・ゲームなどで慣れ親しむことで、近現代史により興味を持ってもらえると思います。楽しく学んでいきましょう。

２　学習の到達目標

① 世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解し、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
② 時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
③ 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	・近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期／後期	第1部　近代化と私たち	1. 18世紀の世界と東アジア 2. 産業革命 3. アヘン戦争と日本	a:１８世紀における世界規模の社会変容とそれに伴う東アジアの社会変容や動向、その中においての日本の情勢や動向について理解し、その知識を身につけている。 b:１８世紀における世界規模の社会変容をもたらした事象の概念や意義、日本に与えた影響について多角的・多面的に考察し、思考したり説明したりしている。 c:１８世紀における世界規模の社会変容とそれに伴う東アジアの社会変容や動向、その中においての日本の情勢や動向について、主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) ワークシート	授業観察 振り返りシート ノート (プリント)
		4. 日本の開国 5. 日本開国期の国際情勢 6. 開国後の日本社会 7. 市民革命と国民統合	a:列強諸国のアジアへの進出と日本の開国、開国が日本に与えた影響や、ヨーロッパの思想の変遷について理解し、その知識を身につけている。 b:列強諸国のアジアへの進出と日本の開国、開国が日本に与えた影響、ヨーロッパの思想の変遷とその過程について、多角的・多面的に考察し、思考したり説明したりしている。 c: 列強諸国のアジアへの進出と日本の開国、開国が日本に与えた影響や、ヨーロッパの思想の変遷について、主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) ワークシート	授業観察 振り返りシート ノート (プリント)
		8. 明治維新 9. 富国強兵と文明開化 10. 日本の明治初期の外交	a:江戸時代の終焉から明治新政府の誕生と、新政府が展開した内政、外交関係の諸政策について、列強諸国のアジア進出と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 b:列強諸国のアジア進出に関連付けて、幕藩体制の崩壊から明治維新の流れ、明治新政府の諸政策について多角的・多面的に考察し、思考したり説明したりしている。 c:江戸時代の終焉から明治新政府の誕生と、新政府が展開した内政、外交関係の諸政策について、列強諸国のアジア進出と関連付けて、主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) ワークシート	授業観察 振り返りシート ノート (プリント)
		11. 大日本帝国憲法の制定 12. 日本の産業革命と日清戦争 13. 帝国主義 14. 日露戦争と韓国併合	a:自由民権運動や日清・日露戦争、明治期の諸産業の興隆、当時の外交関係や列強諸国の動向や情勢について、諸資料から関連する情報を獲得し、知識を身につけている。 b:自由民権運動や日清・日露戦争、明治期の諸産業の興隆、当時の外交関係や列強諸国の動向や情勢について、多角的・多面的に考察し、思考したり説明したりしている。 c:自由民権運動や日清・日露戦争、明治期の諸産業の興隆、当時の外交関係や列強諸国の動向や情勢について、主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) ワークシート	授業観察 振り返りシート ノート (プリント)
	第2部　国際秩序の変化や大衆化と私たち	1. 大衆運動の芽ばえ 2. 第一次世界大戦 3. 第一次世界大戦と日本 4. ロシア革命とその影響 5. 社会運動の広がり	a:日露戦争後の日本の政治、第一次世界大戦と、戦後の世界情勢と日本への影響について、諸資料から関連する情報を獲得し、知識を身につけている。 b:日露戦争から第一次世界大戦後の世界情勢について、多面的・多角的に考察し、説明することができる。またロシア革命とソ連の成立、日本における社会運動の広まりの政治的・思想的影響について説明することができる。 c:日露戦争から第一次世界大戦後の世界情勢について、主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) ワークシート	授業観察 振り返りシート ノート (プリント)
	第3部　近代化と私たち	14. 現代世界の諸課題 15. 日本の諸課題	a:現代社会の諸課題を分野ごとに具体的な事例とあわせて理解できている。 b:現代の日本が抱える諸課題を解決する方向性を多角的・多面的に考察し、思考したり説明したりしている。 c:現代社会の諸課題の解決に向けて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査(論述) ワークシート	授業観察 振り返りシート ノート (プリント)

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度